

『臨床電気神経生理の基本－脳波と筋電図を日々の臨床に役立つものとするために－』

(2013年11月10日印刷分) 訂正

このたびは上記書籍をご購入いただきまして誠に有難うございました。

本書に誤りがございましたので、下記のとおり訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

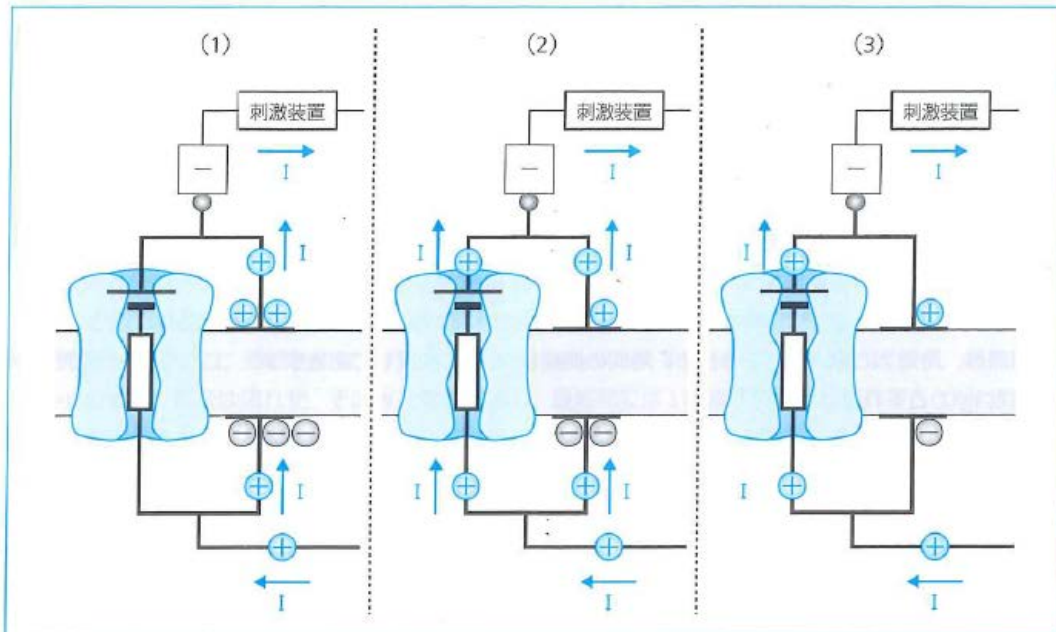
2022年10月

株式会社 診断と治療社 編集部

訂正箇所	誤	正
目次 p. viii 下 14 行目	6. 高速遮断フィルター	6. 高域遮断フィルター
p. 50 左段下 18 行目	細胞体部や軸索	細胞体部や小丘
p. 51 図IV-12	初節	小丘/初節
p. 62 左段下 12 行目	F: Fraday 定数	F: Faraday 定数
p. 81 右段下 11 行目	Bは陰性ですから,	Aは陰性ですから,
p. 93 図VII-8	差し替え (次ページに掲載)	
p. 132 左段下 20 行目	いま例に	いま仮に
p. 133 図X-2	$0\text{mV} - R_{\text{EPP}} \times I_1$	$0\text{mV} - R_{\text{EPP}} \times I_1$
p. 134 QA 下 7 行目	筋活電位が発生	筋活動電位が発生
p. 134 QA 下 1 行目	0.4~1mV	0.4mV
p. 162 左段下 13 行目	大脳皮質表層部に	大脳皮質錐体細胞の先端樹状突起表層部に
p. 193 左段 1 行目	シングルアース	シグナルアース

●93 頁図Ⅶ-8 を差し替え ((2) I を 4 カ所削除).

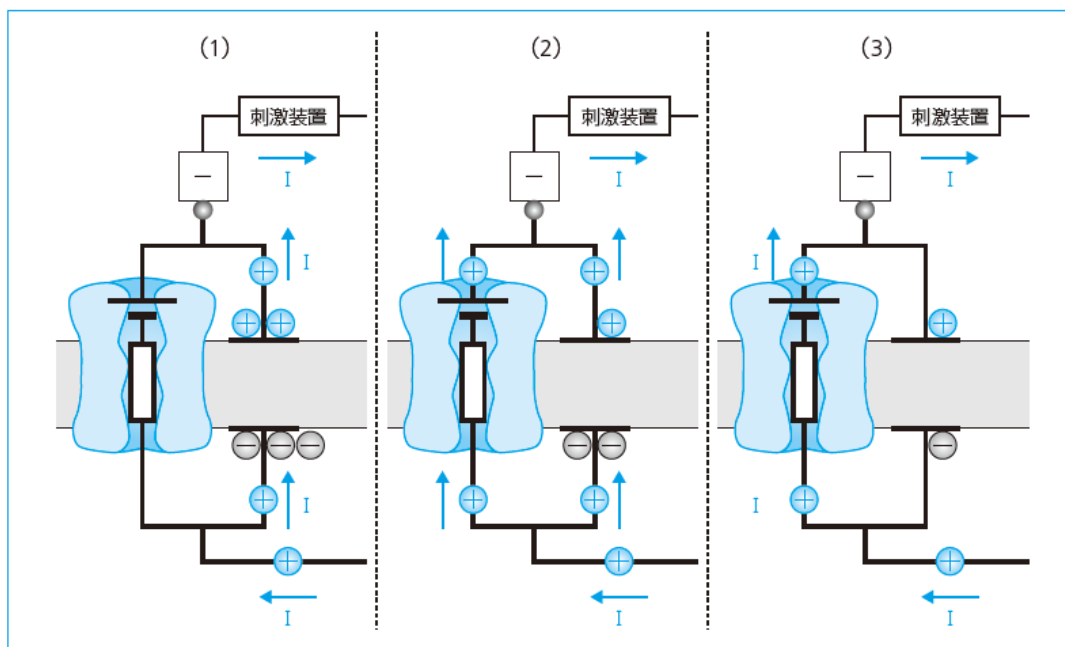
【誤】



図Ⅶ-8 図Ⅶ-7(2)の実体的な描写

(1)電流 I はすべてコンデンサーを流れている。(2)電流 I はコンデンサーと抵抗に分かれて流れている。(3)電流 I はすべて抵抗を流れている。

【正】



図Ⅶ-8 図Ⅶ-7(2)の実体的な描写

(1)電流 I はすべてコンデンサーを流れている。(2)電流 I はコンデンサーと抵抗に分かれて流れている。(3)電流 I はすべて抵抗を流れている。

以上